

MESSAGE



私たちは今、コロナ禍以降のニューノーマルと、国際秩序の変容という「時代の大きな転換点」に直面しています。同時に、DX（デジタルトランスフォーメーション）の活用によって描き出す「未来世界への出発点」に立っています。

本学は、文部科学省「知識集約型社会を支える人材育成事業」の採択をうけ、令和2年度から「融合した専門知と鋭敏な飛躍知を持つ社会変革先導人材育成プログラム」に取り組んできました。このプログラムは、かつてない変化に直面する社会に対応するための教育改革です。深い専門性を基盤としながら、広範な教養と文理融合の知識をもって新たな世界の価値創造に挑む、領域横断型のSTEAM人材の育成を柱としています。

本プログラムではこれまで、金沢大学<グローバル>スタンダード (KUGS) を体現するリベラルアーツ教育を大幅に拡充してきました。また文理融合の「総合知」により現代の課題解決を先導する新学域「融合学域」を設置する等、大胆な教育改革も進めてまいりました。今後は、この融合学域を中心に展開する未来志向型教育をすべての学域に浸透するべく「先導STEAM人材育成プログラム」の拡充に注力します。総合大学が誇る多分野の専門性に、広範な教養と文理融合の知識を合わせ、次なる時代を描き出す知性、すなわち「未来知」をもったSTEAM人材を、全学体制で育てていきます。

また、本学は「知識集約型社会を支える人材育成事業」の幹事校に選定されています。他の採択校と連携を図り、各大学が集約し磨き上げた多彩な「知」を、全国の高等教育機関に波及させます。この「時代の大きな転換点」から、持続可能な、希望ある未来社会を創成するべく、着実に歩を進めてまいります。

関係の皆様におかれましては、本学の取り組みに今後ともご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

金沢大学長 和田 隆志

OVERVIEW

プログラムの育成人材像

Society 5.0に向けてその解決が必要となる社会全体に関する課題と、科学の進歩に伴い生じる課題に対し、自らの深い専門性を基盤とした広範な教養と文理融合の知識を使って俯瞰的に捉える力を持ち、多様な専門知をつなげて解決へ導く領域横断型の先導STEAM人材。



養成する資質

トランスディシプリンに基づく俯瞰力

複数の学術分野に跨がる専門知を活用し、社会課題を認識しながらその本質を科学的に解明する力。

現場でチームを統率できる提案力・実践力

チームメンバーの専門性・役割を考慮しながら、効果的な解決策を提示し、それを実行に移していく力。

多様な未来社会を先導的に生き抜く人間力

社会の多様性と科学・技術の進化を理解し、課題解決に伴う困難を克服しながら、社会変革に挑戦し続ける力。

知識集約型社会を支える人材育成事業

「知識集約型社会を支える人材育成事業」は、Society 5.0時代等に向け、全学横断的な改善の循環を生み出すシステム（全学的な教学マネジメントの確立、管理運営体制の強化や社会とのインタラクションの強化等）の学内における形成を実現しつつ、今後の社会や学術の新たな変化や展開に対して柔軟に対応しうる能力を有する幅広い教養と深い専門性を両立した人材を育成することを目的として、文部科学省において令和2年度から開始された事業です。

本学はメニューIの採択校並びに事業全体の幹事校として、事業を展開します。

MENU I	文理横断・学修の幅を広げる教育プログラム	MENU II	出る杭を引き出す教育プログラム	MENU III	インテンシブ教育プログラム
--------	----------------------	---------	-----------------	----------	---------------

WEB

融合した専門知と鋭敏な飛躍知を持つ
社会変革先導人材育成プログラム
金沢大学Webトップ>教育・学生支援・学生活動>
授業・履修>特長のある教育プログラム
<https://chishiki.w3.kanazawa-u.ac.jp/>

「知識集約型社会を支える人材育成事業」
採択校ポータルサイト
<https://chishiki-syuyaku.jp/>
知識集約 ポータル 検索

お問い合わせ

金沢大学学務部学務課学務企画係
E-mail / gakukikaku@adm.kanazawa-u.ac.jp
TEL / 076-264-5956
所在地 / 〒920-1192 石川県金沢市角間町

金沢大学教学マネジメントセンター
E-mail / ml-info-tlc@ml.kanazawa-u.ac.jp

Leadership Development Program for Social Transformation by Integrated and Innovative Knowledge

OPEN YOUR WAY TO THE FUTURE

融合した専門知と鋭敏な飛躍知を持つ 社会変革先導人材育成プログラム

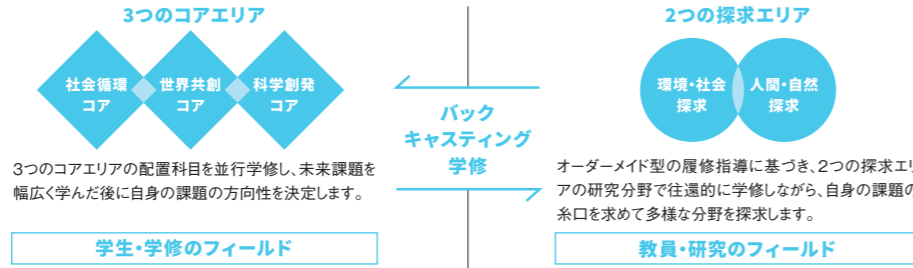


文部科学省 大学教育再生戦略推進費「知識集約型社会を支える人材育成事業」
令和2年度「メニューI:文理横断・学修の幅を広げる教育プログラム」及び「幹事校」採択

FEATURES 01 - 文理融合の新たな教育組織の設置

融合学域先導学類 文理融合の知識を基に、イノベーションをリードする

広範な分野にわたる教養と文理融合の知見を醸成し、課題発見・解決の知を展開することで、地域と世界に貢献することを理念とし、知識集約型社会の中核的リーダーシップを発揮できるイノベーション人材の養成を目的とする新たな教育組織「融合学域先導学類」を設置。



融合学域の特長

01 文理融合プログラムで多様かつ最新の専門知識を身に付ける

偏りのない文理融合プログラムのもと、自らの志向に合わせて最新知見や科学技術を広く深く学びます。

3つのコアエリアの科目を並行学修し、未来課題を幅広く学びながら自身の課題の方向性を決定します。

オーダーメイド型の履修指導に基づき、3つのコアエリアの配置科目と2つの探求エリアを往還的に学修しながら、自身の課題の糸口を求めて多様な分野を探求します。

学修を深めて必要性を感じたタイミングで、いつでも各エリアに戻って学修できる、「バックキャスト学修」を導入しています。

社会実装を見据え、STEAM教育の実践により文理融合教育モデルを構築・拡大していきます。

02 多様な条件下で最新の知見や他者との共創を学ぶ

3年次半ばから4年次には、身に付けた知見を連携・融合し、自身の設定した課題解決や多様なインターシップ等による実証実験・社会実装プロジェクト等の立ち上げに挑戦できます。

先導プロジェクト演習や海外実践留学などの課題解決型演習により、ダイバーシティ環境や多様な状況下で最新の知見や他者との共創を学びます。

学生自らが企画・立案し、現実社会のシステムや制度、未来の課題を対象に自由な発想で教員や学外者と共にアプローチし、より実践的に学びます。

融合した専門知と鋭敏な飛躍知を持つ 社会変革先導人材育成への4つの実施項目

知識集約型社会に向けて顕在化する科学の進歩や世界全体、社会全般に関する様々な課題に対し、深い専門性を基盤とした広範な教養と文理融合の知識を持ってその解決を先導し、社会に変革をもたらす人材の育成を目的としています。

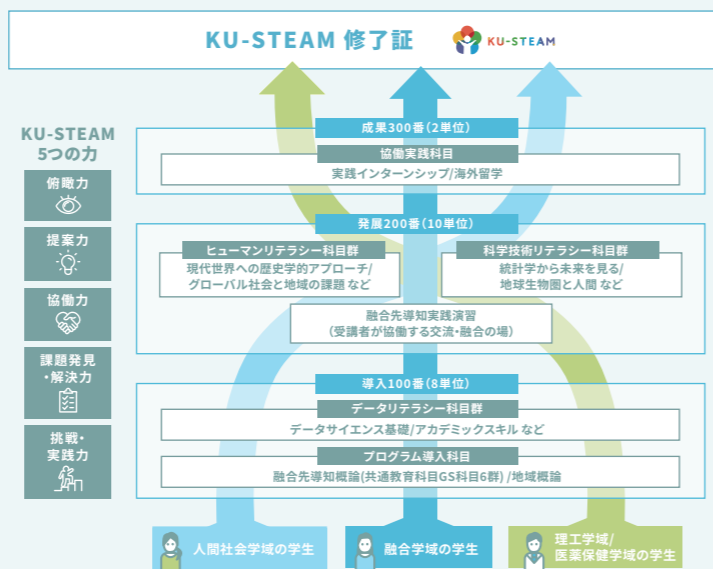
FEATURES 02 - 全学域対象の特別プログラム開設

先導STEAM人材育成プログラム (KU-STEAM)

全学域の学生を対象とした特別プログラムで、自身の専門分野に軸足を置きながら積極的に他分野の学生と交流し、異分野・異文化協働によって、未来の社会課題を解決する先導STEAM人材の育成を目的とした特別プログラムを開設。

カリキュラムは、共通教育科目GS科目6群においてSTEAM基礎、データリテラシー科目群においてデータサイエンス基礎を学ぶ「導入100番」、学域GS科目や融合先導実践演習などにおいて異分野融合・協働の学びを広げる「発展200番」、協働実践科目において社会課題に向き合い、挑戦・実践力を鍛える「成果300番」で構成されています。データリテラシー科目群は受講者全員が履修し、理工学域・医薬保健学域の理系学生はヒューマンリテラシーを中心に、人間社会学域の文系学生は、科学技術リテラシー中心にクロスして履修することで自身の専門分野以外のリテラシーも修得します。

これら特別プログラムの科目は多くが対面・オンラインのブレンド型学修をします。オンデマンド型のe-Learning教材・コンテンツの整備も行うことで所属学類のカリキュラムへの影響を最小限に抑え、主分野の学修時間を十分確保しています。また、本事業専任のアカデミック・アドバイザーの支援を得て、学生が自ら学びを構築するオーダーメイド型カリキュラムであり学修成果を最大限に活用させる効果的な学修を可能とします。



「STEAM人材」とは？

Science (科学)、Technology (技術)、Engineering (工学)、Mathematics (数学)といった理数系を学修する「STEM教育」にArt (アート、デザイン、リベラルアーツ)の創造的要素を加え、各領域での学修を実社会での課題解決に活かせる、俯瞰力と実践力を身につけた人材。

FEATURES 03 - 全学生対象にSTEAM教育を必修化

STEAM教育必修化

本学が育成する人材像である「金沢大学<グローバル>スタンダード(KUGS)」に基づき、共通教育科目GS科目に、「STEAM教育」を取り入れた「6群」を新たに開設。これにより、時代の変化と社会の要請に応えた教育を展開。

専門教育におけるリベラルアーツ教育拡充

全ての学域でそれぞれの学域を俯瞰する科目である「学域GS科目」にデータサイエンス応用などの科目を追加することで、質・量ともに拡充。自身の専門分野と社会課題の関連性や課題解決に果たす役割についての理解を深めます。

STEAM教育必修化 共通教育科目GS科目

STEAM教育の各領域に対応した6群新設	自己の立ち位置を知る (共通教育科目GS科目1群)	自己を知り、自己を鍛える (共通教育科目GS科目2群)	考え・価値観を表現する (共通教育科目GS科目3群)
	世界とつながる (共通教育科目GS科目4群)	未来の課題に取り組む (共通教育科目GS科目5群)	新設

STEAM教育を拡充して知識集約型社会で活躍できる能力を身につける **KUGS6「新しい社会を生きる」**

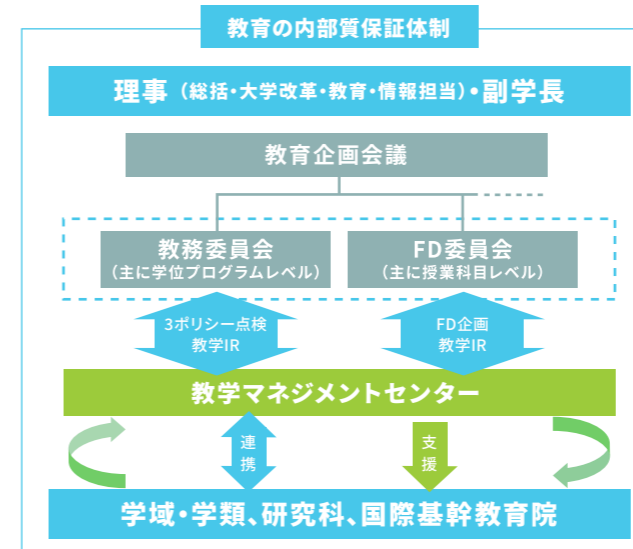
Science インテグレート科学	Technology AI入門 情報の科学	Engineering デザイン 思考入門	Arts デザイン 思考入門	Mathematics 論理学と数学 の基礎
-----------------------------	------------------------------------	------------------------------------	-----------------------------	-------------------------------------

リベラルアーツ教育拡充 学域GS科目

それぞれの学域を構成する専門分野を俯瞰する科目群	全学士課程学生対象 6~8単位へ 質・量の拡充	アカデミックスキル プレゼン・ディベート論 データサイエンス応用科目 学域俯瞰科目
これまでは2単位選択必修		

FEATURES 04 - 教育改革の司令塔

教学マネジメントセンター



「大学全体」「学位プログラム」「授業科目」レベルの教学マネジメントの基盤となるFD・SD活動及び教学IR活動を推進。学士課程・大学院課程に関するアセスメントプランを明確化しつつ、学生・教職員に向けた教育成果・学修成果の可視化やフィードバックとともに、学外に向けた情報公表を推進。「教学マネジメントFACTBOOK」の刊行、BIツールを活用した教学IR環境を整備。

